



■ 第6回(9月)定例会

決算認定	2～3
決算審査意見・補正予算	4～5
議案審議・賛否の状況	6～7
委員会報告・調査報告	8～9
一般会議・市政を問う(一般質問)	10～17
高校生議会	18～21
ようこそ朝来市へ／日程(12月定例会)	22

「子どもたちとママ・パパが待ち望んだ
遊具が登場！(温水プールくじら前公園)」

認定



公共交通・防災等の推進を望む

問 婚活事業は、少子化対策にとって重要な施策である。山東支所、市民協働課、社会福祉協議会がそれぞれ実施して成果を

もしくは均衡した決算となりました。

令和3年度の一般会計決算額は、歳入226億2,511万円、歳出214億7,610万円、差引き11億4,901万円の黒字となりました。

一般会計決算に関する主な質疑

問 観光プロモーション事業で得たメリット、実施できたことは何か。

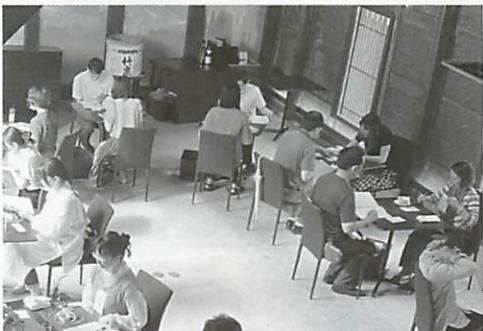
答 単独では招聘が難しい有名タレント等を活用した動画等による情報発信などに取組むことができた。財政的なメリットとして、創生交付金については事業費の2分の1が交付され、そ

9月定例会が、9月1日から29日まで29日間の会期で開かれ、条例制定、令和4年度補正予算、令和3年度一般会計、特別会計及び企業会計決算の認定等が提案され、それぞれ委員会に付託し審査を行いました。

決算については、最終日に予算決算特別委員長が審査結果を報告し、全会一致で認定しました。

上げているが、各団体が連携を取り、一枚岩として取組むべきと思うが。

答 今年度からは、市民協働課において全体の調整を行いながら、さらに連携を強めて、十分効果の上がるような取組みを進めたいと考える。



▲婚活イベントの様子
(たけだ城下町交流館)



▲地区防災計画の策定をお願いします

問 朝来市の自主防災組織の組織率は100%であり評価するが、自治会による自主防災活動に対する取組みに差があるとのこと。広報7月号等で地区防災計画の作成について特集を組んで呼びかけをしているが、計画の策定率等の把握はしているか。

答 地区防災計画策定については、現在、22地区的計画が提出されている。地域の防災力を上げるためにも計画づくりは必要であり、市の補助制度も利用いただけるよう、今後も啓発に十分力を入れていきたい。

令和3年度決算を 事業改善に期待し、

問 光熱費決算額が、当初予算に対し340万円増となつてゐる。電気料金の値上げに伴うものだと思うが、どれくらい上がっているのか。また、電気使用量自体は変わつてないのか。

答 現在、電力料金が値上がりしており、本市においても昨年度に比較して26・4%の増額となつてゐる。又、冬季の積雪、冷え込みにより使用量が増えた。

問 市職員の同一賃金、同一労働について市長はどういうに考えるか。

答 これに近づけるように処遇改善の努力や、給与の見直しもしている。今回の会計年度任用職員、保育士の関係についても賃金のは正改正もしている。正職との格差はまだあるが、少しでも会計年度任用職員の待遇が改善されるよう努力したい。

問 奨学金返還応援企業支援事業は、もっと強化し、拡充、拡大してもいい事業である。朝来市に帰ってきて就職した人であれば、奨学金の返還について何らかの支援をすることのほうが、非常にかなうのではないか。

問 道の駅における売上げ額が非常に大きいことは事実であり、

答 ふるさと納税について、平成28年から令和3年まで、令和元年度の5・1億円を天としてほぼ頭打ちの状態になつていて、これらの要因と打開策は。

答 国内の各団体が、ふるさと納税が有効な財源であるという認識の下、獲得競争が激化したことによる影響と認識している。本年度からふるさと寄附金事業を経済振興課に移管し、魅力ある返礼品を充実していくため、経済振興、農林、観光、それぞれの分野で創出に向けて取組んでいる。

答 当該事業は、市内事業者の人材確保が非常に困難であるとの声を多く聞く中で、若年者の採用に当たつての事業所の支援策として実施している。現状は、事業所の人材確保を主目的に実施しているが、提案いただいたことも含め、制度のあり方について検討したい。

道の駅を拠点として市内を観光していただけるような施策も重要である。全国各地には道の駅を目的地として訪れる観光客も多いので、道の駅の充実、市内の観光施設との連携は非常に重要なと考へる。



▲観光拠点としての役割が期待される道の駅
(道の駅あさご 村おこしセンター)



(決算認定)

予算決算特別委員会審査報告

令和4年度補正予算、令和3年度各会計決算の審査を付託された予算決算特別委員会（分科会方式）は、議長を除く17人の議員で構成し、延べ7日間にわたり慎重に審査を行いました。

令和3年度一般会計決算にかかる審査意見を紹介します。

行政マネジメント推進事業

行政マネジメント事務事業シートは、細節ないし歳出科目毎に表示することを検討されたい。

職員研修事業

人材育成の一層の推進を図る必要がある。特に新任職員研修については、使命感・倫理観確立のため、より充実させるよう検討されたい。

広報広聴事業

市の施策を市民に周知し、市民への理解や参画意欲を高めたり、市外に向かって市の魅力を伝え、本市への関心を喚起する等、広報活動が担う役割は今後ますます重要になる。全市的に広報への意識を高め、より充実した広報活動に取組むことを求めます。



▲予算決算特別委員会の様子

「コミュニティバス運行事業」
潜在需要を掘り起こし、さらなる利用者増を図るため、運行ルートの見直しも併せて検討されたい。

社会教育団体支援事業

中学校部活動の地域移行の方針が示され、社会教育団体は今後重要な役割を担うことになる。社会教育団体の活動を十分支援するため、活動補助金については、補助金算定の方法や金額等の基準の見直しを検討されたい。

業務委託について

適切に業務が履行されたか説明できるよう、委託業務の履行管理に努められたい。

出会いサポート事業

重要政策課題である人口減少の抑制に関する重要な取組みである。定住促進事業との連携も含め、全市的な取組みにすべき。

あり方を検討すべき。
「花づくり運動推進事業」
社会的に意義ある活動として継続・展開するために、支援の

滞納未収金について

各種市税をはじめ、滞納未収金の整理は依然として大きな課題であり、引き続き整理に努められたい。

防災推進事業

感染症対応などによる避難方法の多様化に則した行動ができるよう、一斉避難訓練において実践的に取組む必要がある。併せて、拠点避難所への避難者については、的確に対応できる体制を確立しておく必要がある。



▲さまざまな花で彩られたオープンガーデン(田中区)

「花づくり運動推進事業」
社会的に意義ある活動として継続・展開するために、支援の

公共交通再構築に向けた
利用促進へ

令和4年度一般会計の補正予算（第4号）は、現計予算額に3億150万円を増額し、総額207億3,640万円とするもの。

予算決算特別委員会で審査し、全会一致で可決しました。

質疑

問 朝来市デマンド型乗合交通実証運行について、タクシー業界を圧迫する懸念があるが、どうのようなすみ分けをするのか。

また、地域住民への説明はいつ頃を予定しているのか。

答 デマンド型乗合交通は、JRや路線バスといった幹線になぐ公共交通にしたいと考えている。実証実験は、来年1月から実施する予定で、12月ごろには地域への説明を行う予定にしている。

質問

鉄道利便性向上事業（特急はまかぜ利用促進補助金）について、補助金額が団体48,000円、個人6,000円を上限とするとのことだが、この上限額を引き上げて、多くの方に利用していくことが重要ではないか。

答 多くの方に何度もはまかぜに乗つていただくことは重要だが、まずは、この補助金を広め、徐々に播但線を利用する人を増やしていきたいと考えている。



▲来年1月から生野町内で実施予定の
デマンド型乗合交通実証運行



▲利用促進が期待される特急はまかぜ（JR新井駅付近）

委員会の意見

この事業は、特急はまかぜの利用促進を図るために、新規の利用者を獲得することを目的としている。しかし、既存の利用者も補助対象となっており、新たな需要喚起の可能性はあるとしても、効果は限定的と考えざるを得ない。また、自動車利用からの移行についても、単独利用者を除けば、経済的優位性は乏しく、安全性・快適性を訴求するとするが、移行を促す効果は不確かである。本事業の実施にあたり、より効果的な制度とすべく、事業内容をさらに検討されたい。

その他の主な内容

■自治体DX推進事業
(電子申請システムを導入するための委託料等の追加) 602万9千円

■こども園施設整備事業
(公立こども園のネットワーク環境等を整備するための工事費の追加) 1,470万円

■夜久野高原開発事業
(立木伐採等県営事業関連工事費の追加) 1,100万円

■新型コロナワイルスワクチン接種事業等
(オミクロン株に対応した新型コロナワイルスワクチン接種を実施するための人件費等の追加) 1億721万8千円



(補正予算)

情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定

住民サービスのデジタル化へ 土台を整備

市の機関に係る手続等において、関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を目的とした情報通信技術の活用に関し、必要な事項を定めるため、所要の条例整備をしようとするもの。

総務常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

質疑

問 住民に対するサービス、行政内部の事務手続の両輪でデジタル化を進める必要がある。本条例案には、市役所内部の事務決裁等の手続は含まれるのか。

答 決裁について、運用上は対応可能と考えるが、現時点では電子署名システムが未導入のため、当面は従前どおりの形になる。

問 どの申請からオンライン化



(情報通信)



▲書面申請がオンライン可能に

答 本年度末までに国が求める手続きの実施を進め、それ以外に、子育て関連について優先的に取り組んでいきたい。

問 本人確認はマイナンバーカードを前提としているのか。

答 本人確認が必要な手続についてはマイナンバーカードによる認証、もしくは証明書類等の添付で対応が可能なシステムの導入を検討。マイナンバーカードがない場合は、免許証や保険証で代用可能。

障害福祉サービス等事業所条例の全部を改正する条例制定

障害福祉サービス事業所は1施設へ

障害福祉サービスを行う事業所のうち3施設を廃止し、1施設のみとなるため、所要の条例整備をしようとするもの。

文教民生常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

質疑

問 廃止された3施設は今後どうなるのか。

答 まつばつくりについては、公共施設再配置計画を踏まえ、譲渡に向けて今後協議していく。

わだやま作業所については、計画に沿って譲渡について協議を進めている。

やまびこ作業所については、計画に沿い、譲渡を含め処分方法について協議を進めている。今後も通所支援サービスの需要が大きくなることが予想されるが、YOU・愛センターの

改修及びバリアフリー化や財産処分をどうしていくのか。

答 YOU・愛センターで行っている放課後等デイサービスは、平日の放課後等における障害児の居場所として重要な役割を担つており、今後も利用者が増加していくと思われることから、事業は継続していく。

▲今後も活用が望まれるYOU・愛センター
(加都区)

(障害福祉)

9月定例会で審議した議案に対する賛否の状況

議案名	議員名	松井道信	藤原正伸	尾崎里美	吉田俊平	加藤貴之	関綾乃	森下恒夫	嵯峨山博	水田文夫	藤本邦彦	森田龍司	浅田郁雄	日下茂	横尾正信	足立義美	渕本稔	上田幸広	西本英輔
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市障害福祉サービス等事業所条例の全部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度朝来市一般会計補正予算(第4号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度朝来市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度朝来市介護保険特別会計補正予算(第2号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度朝来市水道事業会計補正予算(第2号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度朝来市下水道事業会計補正予算(第2号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市一般会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市宅地開発事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	
令和3年度朝来市休日診療所特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市介護保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市後期高齢者医療特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市財産区特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度朝来市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市和田山町法興寺財産区管理会委員の選任につき同意を求めるについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
朝来市和田山町市御堂、比治財産区管理会委員の選任につき同意を求めるについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

賛成した議員は○ 反対した議員は× 欠席した議員は欠 ※議長には通常、表決権がありません。

議会閉会中も所管事務調査に取り組んでいます

産業建設常任委員会

7月5日に森林ビジョンに関する事項、8月17日に特産物振興事業に関する事項、観光DMOに関する事項、エコノミックガーデニングに関する事項、地域通貨に関する事項、生野マイクロ水力発電に関する事項について、閉会中の所管事務調査を行い、生野マイクロ水力発電事業に関する事項については委員会調査報告書を9月定例会に提出しました。

8月9日に市内農家の皆さんとの一般会議を行いました。



▲森を守り活かす林業従事者

総務常任委員会

7月7日に「災害備蓄品に関する事項」として、防災センター・第2防災倉庫(和田山町旧給食センター)・第3防災倉庫(羽渕)・山東備蓄倉庫を現地視察しました。また、創生推進人材育成プロジェクト事業に関する事項、生野庁舎等整備事業に関する事項、公共交通に関する事項について所管事務調査を実施しました。

いずれの事項についても現地視察等を含め今後も継続して調査を行います。



▲防災センターにて災害備蓄品の確認

議会運営委員会

7月12日に第6回朝来市議会定例会の日程について、高校生議会について、議會議員の議案に対する表決態度の公表に関する取扱い要領について、また8月9日に一般質問通告方法について、政策説明会の在り方について、新型コロナウイルス感染症対策について、議會議員の議案に対する表決態度の公表に関する取扱い要領について、意見箱の意見について、また8月22日に未決事項の協議を行いました。



▲委員会での協議の様子

文教民生常任委員会

7月27日に現地視察で赤穂市・相生市に行きました。

赤穂市におきましては、ひきこもり対策推進事業について社会福祉課の担当の方から「みんなのいえ」の設立までの説明を受けました。その後、利用者やそのご家族が利用される「みんなのいえ」を見学しました。相生市においては子育て支援の施策をお聞きし、その後意見交換を行いました。



▲管外視察の様子(赤穂市「みんなのいえ」)

文教民生常任委員会調査報告

ひきこもり対策及び子育て支援について

【調査の概要】

ひきこもり対策については赤穂市を、子育て支援については相生市を視察し、調査を実施した。

【委員会のまとめ及び意見】

ひきこもり対策

赤穂市では、ひきこもり状態にある人のうち、市の支援を受けているのは推計の約1割であり、本市においても同様の状況にあると思われるため、残りの人に対する支援の手をどのように広げていくかが課題である。

また、当事者や家族への関わりについては、アウトリーチによる丁寧で時間をかけた関わりが重要であり、家族を含めた居場所も必要である。

さらに、市民がひきこもりを正しく理解する機会をつくり、当事者、家族、関係者、地域社会が問題意識を持つよう取り組



▲子育て支援について視察（相生市）

むべきである。
子育て支援

相生市では、子育て応援都市宣言を行い、先駆的な施策に取り組み、出生数の維持など実績を上げていることを確認した。

給食費の無料化は、予算規模が大きい施策ではあるが、効果も大きいため、本市でも実施に向けて検討すべき課題である。また、子育て世代との対話の場を設け、実効性のある子育て支援事業はどのようなものであるかについて検討し、取組むべきである。

赤穂市では、ひきこもり状態にある人のうち、市の支援を受けているのは推計の約1割であり、本市においても同様の状況にあると思われるため、残りの人に対する支援の手をどのように広げていくかが課題である。

また、当事者や家族への関わりについては、アウトリーチによる丁寧で時間をかけた関わりが重要であり、家族を含めた居場所も必要である。

産業建設常任委員会調査報告

生野マイクロ水力発電に
関する事項について

【調査の概要】

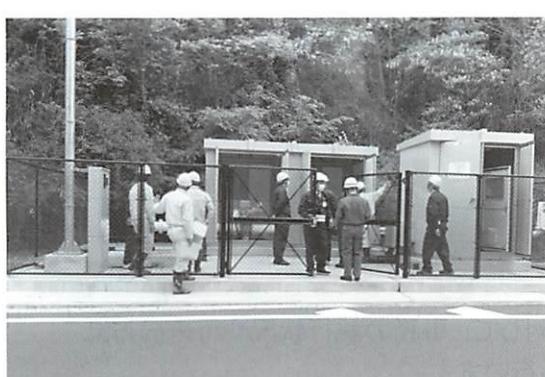
生野マイクロ水力発電所については、市所有の発電用水利権の有効活用と生野地域における上水道の安定供給を目的に令和2年度から工事に着手し、令和3年6月に工事が完了した。しかし、工事完了後の試運転を実施したところ、流量減少により、当初の計画に対しても発電出力が不足していることが判明した。

本事案については、令和3年9月14日の予算決算特別委員会産業建設分科会において報告され、その後、令和4年2月3日の産業建設常任委員会協議会において、原因究明及び流量改善に向けた取組状況について、報告を受けた。

当委員会では、これらの状況をふまえ、調査を実施した。

に本事案の報告を受けた後、このような事態に陥った原因を追究するとともに、その原因が予見可能であつたか、また事態改善に向けどどのような対策を講ずるべきか、という観点から調査及び議論を行ってきた。

調査の結果、本事案は計画段階では予見不可能な事態であったこと、またこれまでの改善に向けた取組みに加え、今後の改善策を講じることにより、大幅な赤字の削減が見込めることがら、当委員会としては、当局の対応及び今後の供用開始について理解し、調査を終了する。



▲供用開始が待たれる
生野マイクロ水力発電所（口銀谷区）

産業建設常任委員会 一般会議実施報告

朝来市の農業の現状と
今後の展望について

【会議の概要】

米価低迷や農業資材高騰の影響等について、市内の農業者と意見交換を行つた。

【主な発言要旨等】

★コウノトリ育むお米は、需要に対し生産量が不足している。新たなブランド米を作るよりも、今あるブランド米の生産量を増やしていく方が、安心して進められる。★今後は、現在の50代くらいの農業者が出来る農業を考えていくべき。

★新たなブランド米を作るのは相当難しいと思う。地域全体が一丸となつて取り組む必要がある。

★京阪神の方では朝来のお米は高評価を得ている。

★コウノトリ育む農法については、単価はいいが収量が少なく、収支を考えたらどうすべきかと思う。

★今後、農業機械の集約化、ゾーニング等も検討すべき。

★農地保全は農家だけでなく、地

域全体で取り組む必要がある。

★国策として、余剰米を海外や国内の困窮者、子ども等に支給するなど、大量消費することを考えほしい。

★高齢化が進む中、何とか今の農地を守っているのが現状だが、この状況がいつまで続けられるかを考えほしい。

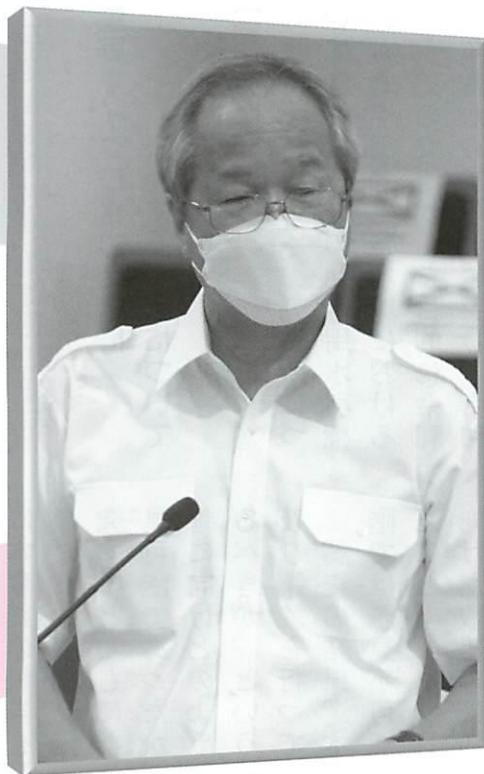
★販路さえ確保すれば野菜で儲けることもできる。

★今年度の肥料代補助について、昨年度の水稻苗代補助のように、面積等に応じて支給してもらつたほうがよかつた。

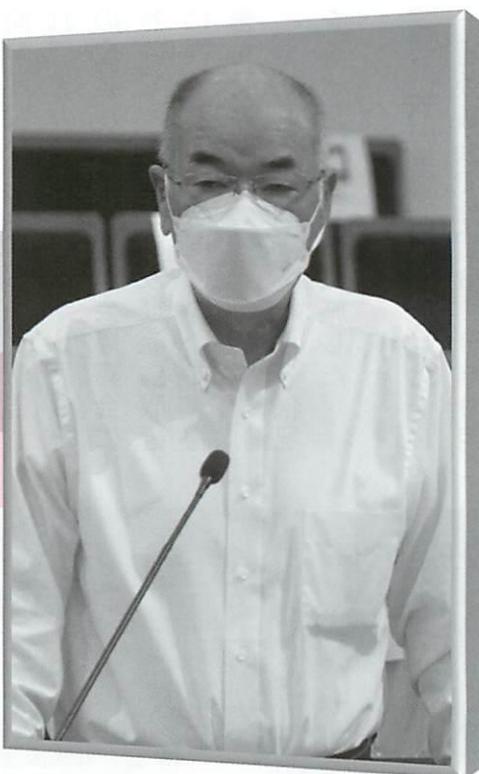
★若い世代や地域の兼業農家者等の意見も聞いてもらいたい。



▲市内農家との一般会議の様子



市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い合わせし、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容は各議員が560字以内にまとめたもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されています。

○学校教育について

過去問題となつた中学校の部活の現在の状況（留学生）は、朝来市中学校部活動ガイドラインに則つて運営しております。

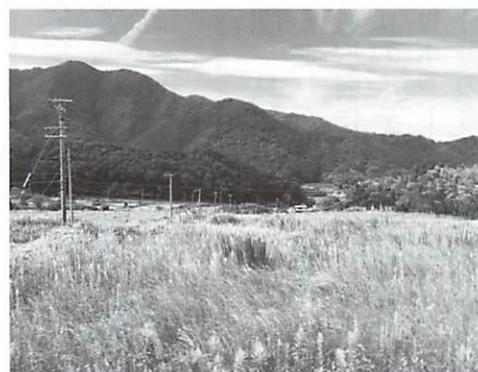
市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を目的にDXを活用し事務の改善を図る。

DXを進める為国は、推進交付金1,000億円を予算化しており、豊岡市、養父市、新温泉町は、既に採択されている。本市の取り組み状況は。

現在、DX戦略をまとめた推進の方針を策定中である。

市内経済は危機的な状況と認識しているが、現状認識は。根本的な経済政策を強化すべき。

但馬県民局がまとめた但馬管内の景況感は改善傾向と認識。市内経済団体との意見交換会を通じて実態を把握し、経済を立て直すべく取組む。



▲荒廃した農地
農業、村はどうなる？

○学校教育について

過去問題となつた中学校の部活の現在の状況（留学生）は、朝来市中学校部活動ガイドラインに則つて運営しております。

市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を目的にDXを活用し事務の改善を図る。

DXを進める為国は、推進交付金1,000億円を予算化しており、豊岡市、養父市、新温泉町は、既に採択されている。本市の取り組み状況は。

現在、DX戦略をまとめた推進の方針を策定中である。

市内経済は危機的な状況と認識しているが、現状認識は。根本的な経済政策を強化すべき。

但馬県民局がまとめた但馬管内の景況感は改善傾向と認識。市内経済団体との意見交換会を通じて実態を把握し、経済を立て直すべく取組む。



▲朝来バイオマス発電所

○市政の今後の展開について

デジタル戦略課の戦略とは、目指すものは。

市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を目的にDXを活用し事務の改善を図る。

DXを進める為国は、推進交付金1,000億円を予算化しており、豊岡市、養父市、新温泉町は、既に採択されている。本市の取り組み状況は。

現在、DX戦略をまとめた推進の方針を策定中である。

市内経済は危機的な状況と認識しているが、現状認識は。根本的な経済政策を強化すべき。

但馬県民局がまとめた但馬管内の景況感は改善傾向と認識。市内経済団体との意見交換会を通じて実態を把握し、経済を立て直すべく取組む。

市民の為の行政、生徒の為の教育を

朝来市創生の会 森 下恒夫

代表質問

QRコード

社会教育活動と区分して活動。又、校区外からの留学生はない。

文科省で中学校の部活動を地域の指導者へ移行する計画が進められている。どう取組むか。

令和7年度末を目標に休日の部活動の地域移行が示されている。指導者及び施設の確保、会費、保険等課題がある。生徒、保護者等と相談の上、取組む。

地域移行のメリットは。

教職員の負担の軽減、生徒への専門的指導がメリットと考えている。

○日本政府は2020年に国内の主力電源を30年以内に再生エネルギー電源（太陽光、水力、バイオマスなど）に切り替えると宣言をした。経済界も賛同し、今後400兆円の官民投資は必要と発表した。再エネ資源の豊富な朝来市にとつて、地域再生の最大にして唯一のチャンスが訪れた。政府に呼応しへリーン戦略の道を切り開こう。以下4つの提案をする。

○学校教育について

過去問題となつた中学校の部活の現在の状況（留学生）は、朝来市中学校部活動ガイドラインに則つて運営しております。

市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を目的にDXを活用し事務の改善を図る。

DXを進める為国は、推進交付金1,000億円を予算化しており、豊岡市、養父市、新温泉町は、既に採択されている。本市の取り組み状況は。

現在、DX戦略をまとめた推進の方針を策定中である。

市内経済は危機的な状況と認識しているが、現状認識は。根本的な経済政策を強化すべき。

但馬県民局がまとめた但馬管内の景況感は改善傾向と認識。市内経済団体との意見交換会を通じて実態を把握し、経済を立て直すべく取組む。

○学校教育について

過去問題となつた中学校の部活の現在の状況（留学生）は、朝来市中学校部活動ガイドラインに則つて運営しております。

市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を目的にDXを活用し事務の改善を図る。

DXを進める為国は、推進交付金1,000億円を予算化しており、豊岡市、養父市、新温泉町は、既に採択されている。本市の取り組み状況は。

現在、DX戦略をまとめた推進の方針を策定中である。

市内経済は危機的な状況と認識しているが、現状認識は。根本的な経済政策を強化すべき。

但馬県民局がまとめた但馬管内の景況感は改善傾向と認識。市内経済団体との意見交換会を通じて実態を把握し、経済を立て直すべく取組む。

自治エネルギー都市を建設しよう

自由俱乐部 横尾正信

代表質問

QRコード

協力に向けた課題も多い。十分に調査研究したい。

A事業を導入し取り組もう。公社施設、工場、住宅など市内の大部分の建物の屋根に太陽光発電のパネルの設置を。市民負担ゼロで設置できるシステムである。政府からも1キロワット5万円の補助など多くの支援がある。さらに小水力、バイオマス発電も推進しよう。

情報収集し調査研究したい。

朝來の活力ある まちづくりを拓く

代表質問

清風の辯
森田龍司



○朝来市経済成長戦略について

問 今回の戦略プラン策定は、期間満了に伴うものであるが、現状は、人口減少社会、成熟社会、ポスト資本主義社会、コロナ禍などの新たな課題を抱えての計画策定となるが、市長の見解を尋ねる。

答 人口減少による社会構造の変化に、労働力の確保、疾病の蔓延や自然災害の巨大化に、不安定な国際情勢などが脅威となつてくる。市としては、デジタル化やロボット技術の導入、緊急事態への対応を軸に支援する方向で戦略プランの策定に当たる。

問 今回の戦略プランは、中長期に立つて、市内経済の活性化を図る行動計画の策定を望む。

答 地域内企業と公的機関が一體となって、外貨の獲得と内発的な経済を循環させる仕組の構築から、内発的な経済循環と多様な働き方を創出する施策を重点に策定する。



▲朝来市経済成長戦略

JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○観光客の増加を

問 J R播但線を維持していくためには、住民の利用促進と合わせて、観光客の乗車を増やすこと。大変参考となるのが和歌山県貴志川線で、廃線寸前の貴志川線を救つたのは住民運動と合わせて、猫の駅長「たま駅長」と「たま電車」である。

答 播但線も、弁当や飲み物の提供、スタンプラリーやクイズ、写真展の開催等をJ R西日本に申し入れるべきだ。

問 J Rに対して、利用促進会議を通じて要望していく。

答 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○朝来市経済成長戦略について

問 今回の戦略プラン策定は、期間満了に伴うものであるが、現状は、人口減少社会、成熟社会、ポスト資本主義社会、コロナ禍などの新たな課題を抱えての計画策定となるが、市長の見解を尋ねる。

答 人口減少による社会構造の変化に、労働力の確保、疾病の蔓延や自然災害の巨大化に、不安定な国際情勢などが脅威となつてくる。市としては、デジタル化やロボット技術の導入、緊急事態への対応を軸に支援する方向で戦略プランの策定に当たる。

問 今回の戦略プランは、中長期に立つて、市内経済の活性化を図る行動計画の策定を望む。

答 地域内企業と公的機関が一體となって、外貨の獲得と内発的な経済を循環させる仕組の構築から、内発的な経済循環と多様な働き方を創出する施策を重点に策定する。



○具体的な施策については、安定した雇用、格差の是正、農業振興に、自然エネルギー、クリエイティブ産業と遺伝子工学、ロボット工学、宇宙工学などの分野の育成をする戦略的な考えが必要ではないか。

答 慢性化した労働者不足の解消を重要な課題とし、若者への雇用支援、新規就農者の拡大や雇用対策、ワークライフバランスの環境提供、知識や情報をつくる研究やクリエイティブ産業創出などの検討をしていく。

問 品質化した労働者不足の解消を重要な課題とし、若者への雇用支援、新規就農者の拡大や雇用対策、ワークライフバランスの環境提供、知識や情報をつくる研究やクリエイティブ産業創出などの検討をしていく。



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 周2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。

答 も考える。
JRに対しても、利用促進会議を通じて要望していく。

問 今後J Rは、いわゆる「上下分離法式」を正式に持ち出してきて、車両も含めたインフラ部分を沿線自治体に負担を求めてくるので財政戦略が必要だ。全体経費の半分を国、残りを過疎債や、地方創生臨時交付金等を活用するなど有利な財源もつて対応する戦略が必要だ。利用促進協議会の中で戦略



○JR播但線を 維持するための戦略

個人質問

渕本 稔



○アコバスの利便性図れ

問 来年1月から生野地域においてデマンド型（予約制）乗合交通の実証実験が行われるが、まずは現状のアコバスの課題をどう認識しているのか。

答 週2回の運行で、前日までの予約ということに困っている。奥銀谷地域からの路線バスで、使い勝手の良い時間帯が減便されて住民は困っている。

問 ○新型コロナウイルス感染症を
予防する現在の対応について
マスク着用が日常化してい

A black and white photograph capturing a scene from a Japanese railway station. In the foreground, a white van is parked on a paved surface. To its right is a low stone wall. Behind the wall, a dark-colored train is stopped at the platform. The background features a range of mountains under a cloudy sky. Utility poles and wires are visible above the train.

▲活用が期待される市営駐車場

料は、複写機により用紙を複写したもののが交付が用紙1枚10円である一方で、朝来市は20円と

▲「外部委託でワンストップサービスを実現した
総合窓口の様子(福岡県大野城市提供)」

○市民にとって利便性の良い公共交通とは

る子供達に外して良いタイミングをどう指導しているか。

問 市長はどのような政治信条や理想をお持ちか。

答 なつて いるが。
見直しも 含めて 検討して い

A black and white portrait of a woman with long dark hair, wearing a light-colored face mask. She is looking directly at the camera with a neutral expression.

住んでよかつた朝来市に――



上はない



朝来市の観光について

個人質問

松井道信



○朝来市の観光施策について
問 第2次朝来市観光基本計画の見直しは。

答 来年度第3次観光基本計画を策定する予定にしている。現在策定に向けての調整中である。

○朝来市の観光資源について
問 市内の観光地紹介のパンフレットは作成している。今後も様々な団体と資源の発掘・活用に連携しながら取組んでいく。レットは作成している。今後も様々な団体と資源の発掘・活用を進めていくところである。

○観光資源の活かし方は。
問 旅行の形態も多様化している。団体客の誘致も有効であると考えるが、個人客の増加もあり、本市しかない魅力を発信していく。

○ワーケーションとブレジャーライフについて
答 市内で推進していく必要性は認識している。県とタイアップ



▲兵庫テロワール旅のパンフレット

普したモニターツアーを本年度実施すべく要望を行っている。実施する要望を行っている。観光協会各団体と連携しながら、観光コンテンツを磨き上げていきたい。

○ニューターリズムへの対応。
問 朝来市観光体験素材集を作成しており、農家民宿での宿泊体験、農作物の収穫やサイクリングについても触れている。観光協会が計画している旅行業免許取得によつても、新たな企画旅行の販売が可能となる。

○学校での取り組みについて
問 教育の現場ではどうか。
答 2021年6月の教育再生実行会議においてポストコロナの新たな学びの在り方として、一人一人の多様な幸せであると共に社会の幸せである「ウエルビーイング」の理念の実現が要と提言された。学校現場においても子どもたちの発達段階に応じた指導を続けていきたい。

○多様な個性と力を持つ子ども

第3次朝来市総合計画では市民の幸福度を政策指標に用いているが、子どもたちの幸せのために何が必要とお考えか。

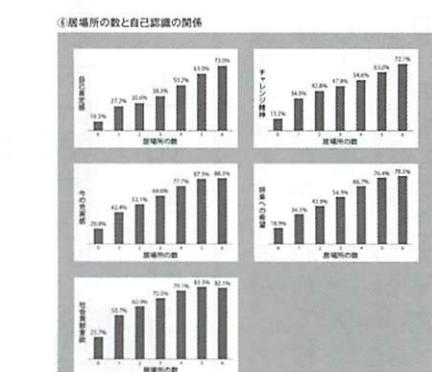
○子どもたちの幸せに繋がる取り組みとして朝来市の強みである地域コミュニティをベースとした居場所作りを通して進めたい。

○子どもの幸せのために
藤本邦彦



○子どもたちの幸せのために

藤本邦彦

▲こどもたちの幸せには「居場所」が大切
内閣府が公表した「子供・若者白書」より

もたち一人一人が自己肯定感を高く持ち、日々主体的にチャレンジし、自己実現できることが幸福ということ。学校はそんな場所であつて欲しい。朝来市が独自に取組む授業のユニバーサルデザインについて問う。

○学校での取り組みについて
藤本邦彦



○学校での取り組みについて

藤本邦彦



問 重要課題「子育て支援対策」の施策として効果的と考えるが。
答 生徒の健康保持及び保護者の負担軽減を図る意義がある。

問 少子化の中、食育の基盤である給食事業を維持するためには一定の供給量を確保する必要。

答 財政上の適正供給量は把握していないが、施設の調理能力からは600食の余裕がある。

問 高校への給食提供の研究を始めてみてはいかがか。

答 高校を始め関係機関との調



▲食育の拠点 朝来市給食センター

問 教育的意義をどう考えるか。

答 学校給食は優れた教育の場であり、高等学校が学校給食を取り入れた場合、教育の効果はより高まり深まると考える。

問 県立高等学校再編の議論がある中、市内の高等学校の魅力づくりに寄与できるのでは。

答 県教育委員会の所管であり、主導する立場にはないが学校給食を魅力づくりの手段とする試みには一定程度の意義を認める。

整から始める必要がある。
○公共事業連携について
問 観光資源としても整備が必要な矢名瀬地域の2軒の酒蔵とその周辺地域が抱える排水路の脆弱性の課題を、国道9号線交通安全対策事業と連携して解決を図ることが合理的。公共事業連携を積極的に活用すべき。
答 当該事業に係る国交省豊岡河川国道事務所との協議の中で本市の需要の調整を図っていく（他に、学校の働き方改革について質問しました。）

教育長 文化庁指定のとおり
全国で「〇〇じょうあと」と統一した呼び名となつてゐるが、統
どんな呼び方でも竹田城の価値は変わらないと思う。

問 文化庁指定は「たけだじよ
うあと」で変更は困難なはず。
嘘の説明は納得できない。真
実の回答を求める。

○**庁舎計画見直し働き場創造を**

問 観光列車が山陰線、播但線
を運行しているが話題性、経済
効果に欠けていないか。生野庁



▲自治会と官民一体で整備された太市駅

個人質問 学校給食事業の持続可能性に



個人質問

について
考



個人質問
竹田城生野

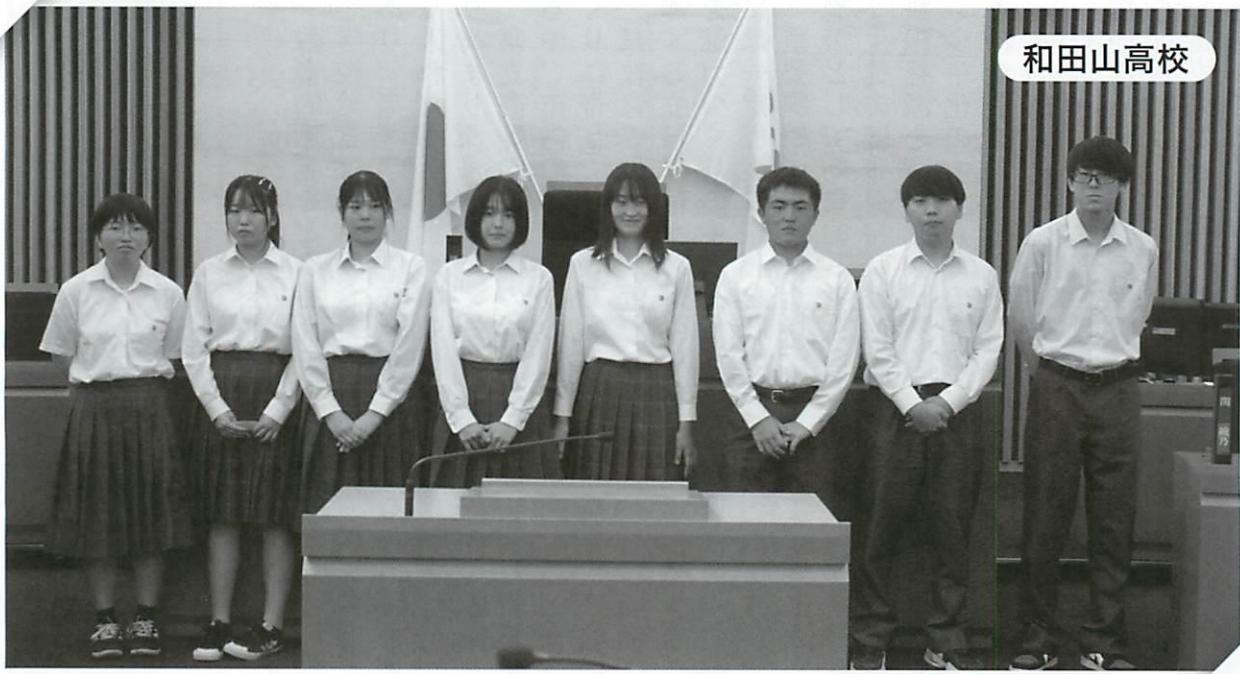


個人質問

問 竹田城跡を「たけだじょうせき」と読むのは、文化庁指定書や口語からも間違いである。文化庁は「〇〇じょうあと」と指定しているのに、当市だけ「〇〇じょうせき」と読んでいる。これでは子供達も可哀想だし、朝来市の恥になつていなか。答 城跡は「しろあと」と読み、〇〇城跡は「じょうせき」と読み、安土城跡だけは「あづちじ

い。本庁建替えで、和田山駅周辺は活力が生まれていない。姫路市太市駅は、自治会や官民一体で整備され活力が生まれている。当市も庁舎建設を見直し、生野駅周辺を官民一体で人の集まる場所整備をするべきでないか。駅の整備で官民一体の取組みは参考になる。駐輪場も整備の必要を感じる。庁舎は、後で説明したい。

和田山高校



令和4年度 高校生議会

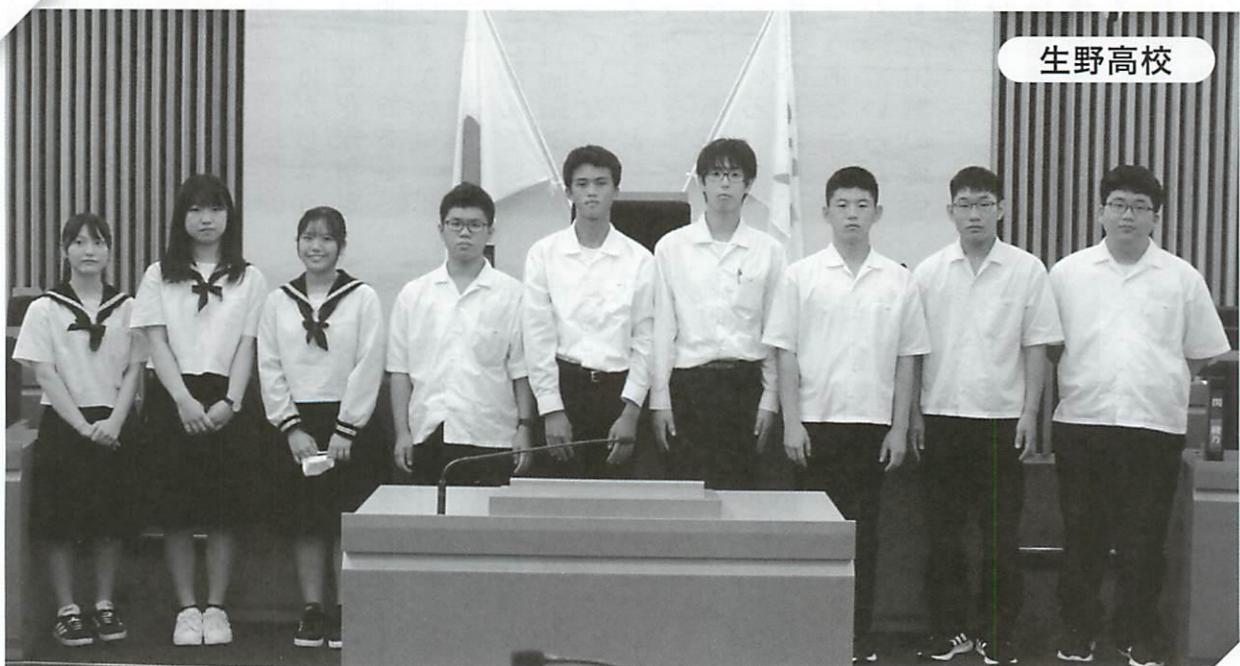
令和4年8月1日、高校生議会を開催しました。

次世代を担う高校生の政治や地方自治への関心を深めてもらうことを目的として、今年で2回目の開催となりました。

次ページからは、参加された18名の高校生議員の感想をご紹介します。



生野高校



高校生議員感想



和田山

**山本
理奈
議員**

質問内容を考えるなかで、同じ講座の人と意見交換をしたので、朝来ではこういうイベントはしたことがないのだと、調べなくても知ることができた。

議員の方と話す機会というのはなかなかないことなので緊張したが、自分たちが一生懸命考えた提案に対して真剣に受け答えしてくださっていたのが嬉しかった。



和田山

**小山
莉央奈
議員**

私の出番は1番で、高校生の大切な第一印象にもなるので、本番直前までずっと練習していました。そのおかげで、本番では、理想としていた自分を出して見せることができました。今回の経験で今までより自分に自信がついたので、これから人前で話す機会があればしっかりと活かしていきたいです。すごくいい経験でした。



和田山

**小林
里菜
議員**

議長としてみんなの前に立つことで、人前で話すことに抵抗がなくなり、自信がつきました。高校生議会当日は市議会議員さんにも褒めていただき、もっと色々なことに挑戦したいと思うようになりました。もし、またこういう機会があれば、声の大きさや表情などにも気を配りながら参加したいと思います。



和田山

**寺尾
陽
議員**

代読の依頼が来た時には特に何も思わなかったけれど、いざ議会が始まると、とても緊張しました。実際に代読をする時には、ゆっくりと聞き取りやすいように話せました。

今回の経験でかなりメンタルが鍛えられたので、参加できてよかったです。これからも、自信を持って人前で話すことができそうです。



和田山

**荒田
稜貴
議員**

高校生議会当日は体調不良で欠席してしまい、僕の一般質問は代読という形で行われました。

当日の参加は叶わなかったけれど、一般質問通告書の作成から高校生議会当日の質問まで、仲間と協力してやり遂げることの楽しさを知ることができ、自分自身の自信にもつながったので、とても良い経験ができたと思っています。



和田山

**原
葵
議員**

地域について色々と考え、より深い質問を作りあげ、それが認められたことで自分自身に自信が持てた。

質問作りをする際、その質問を根深く考えるのが大変だったが、自分の体験談が役立ったので、体験をする事の大切さがわかった。

より広い視点も必要だと感じたので、これからは視点を意識していくと思う。



和田山

**岡田
陸
議員**

初めは、自分たちが欲しい物やお店のことしか考えなかったが、高校生議会を通して、和田山にはなにが足りていないかや、どの年代の人がどのように悩んだり困ったりしているのかを知ることができたので、とてもいい経験になった。

自分の意見を人に話すということに、とても自信がついたので、いい経験でした。



和田山

**岡部
慎平
議員**

一般質問通告書を作成するなかで、調べたことや、伝えたいことを文章化することに自信がもてるようになった。

市議会議員の方に向かって話すのは緊張したけれど、開会前に声をかけてくださいだったので、少し気持ちが楽になって落ち着くことができ、終わってみると、いい経験で楽しかったと思えました。



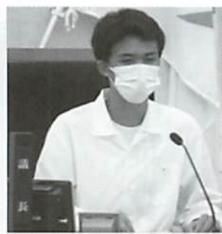
和田山

**足立
芽依
議員**

人前で話すことが苦手でしたが、練習を重ねるにつれて自信がつき、前を向いてハキハキと話すことができるようになりました。そして、色々なことに挑戦することを楽しく思えるようになりました。

また、目上の方との話し方や接し方を学ぶことができ、高校生議会に参加することができて本当に良かったと思います。

高校生議員感想

瀬尾
大和
議員
議長

生野

高校生議会に議長役として参加してみて、初めはとても緊張していてうまく喋れるか不安でしたが、後半になってだんだんと慣れてきて、高校生議員の皆がやりやすいように進行ができたよかったです。

議長視点では、高校生議員が席をたつ時の椅子の揃え方等が気になりました。

田中
悠真
議員
生野

質問を考えるのが難しく、内容を何度も練りなおし、自信を持って質問できるよう努力しました。高校生議会当日は、少し怖いところもありましたが、皆さんのがやさしく対応してくださいり、安心して質問することができました。答弁内容は、質問に対する返答だけでなく、議員さん自身の意見も付け加えていただき、わかりやすかったです。

足立
澪音
議員
生野

どんな質問をすればよいか考える時間がとても有意義だったと思います。

議場に実際にあってとても緊張しましたが、議員の方は分かりやすく答弁してくださいり、納得することができました。

高校生議会の改善点として、もう少し時間の短縮が必要だと感じました。

香川
菜摘
議員
生野

知性的な大人の方がたくさん座っていて、今までで一番緊張しました。議員の方の答弁はとても分かりやすく、納得できるものでした。

どんな質問をするか、迷って、考えて、文章にする時間がとても良い経験になりました。高校生議会の改善点として、もう少し質問を簡単にできるよう時間を短縮したら良いと思います。

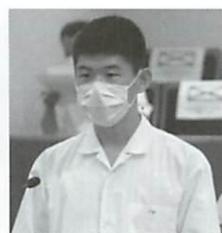
戸田
竣也
議員
生野

質問を作成する段階で、朝来市に何が足りないのかを考えたところ、自分たちでも見つけられるような点や自分たちにできることは、自分たちでもやった方がいいのではないかと考えました。

自分の質問に対して、しっかりと考え方された答弁をしていただき、朝来をよりよい街にしていくこうしている人達なんだなど実感しました。

渡邊
貫太
議員
生野

高校生議会に参加した動機は、単純に議会がどのようなものなのかが気になったからというものでしたが、質問に対して議員の方がとても詳しく答弁してくださいり、ありがとうございました。授業の一環で自然環境を調べているところだったので、答弁の内容がとても参考になりました。貴重な経験をありがとうございました。

早野
春ノ輔
議員
生野

議員の方には、とても丁寧に応対していただき、大変勉強になりました。また、的確に数字も示しつつ答弁していただき、納得できました。

質問を作成することで、朝来市の事を自分事として捉えることができました。そして、高校生議会に参加したことで、実際の議会を肌で感じられてよかったです。

安達
美結
議員
生野

学校では学べない深掘りした話や、社会のリアルな問題について知れたので、とても勉強になりました。

議員さんの答弁の内容は高度で、高校生の私には少し分かりにくい部分もありましたが、納得のいくものでした。もっと高校生と議員さんとの会話のキャッチボールがあれば、よりよい高校生議会になると思います。

森尾
遼斗
議員
生野

実際に高校生議会に参加することで、テレビの前でしか感じたことのない緊張感があり、とてもいい経験になりました。

自分の、あまり具体的ではない質問に対して、100%以上の答弁をしてくださいって、とても感謝しています。

議員の大変さ、責任、大切なものをたくさん知ることができ、いい経験でした。

黒崎 真理子 教諭（和田山高校）

本校では、今年度4月より「自分力UP講座」を開講し、身近な課題を設定し、解決する能力を身につけるため様々な活動を行っています。生徒たちの目線で、普段の生活での困りごとを書き出したり、朝来市の未来について議論したりしてきました。当日は、緊張した様子でしたが、堂々と自分たちの意見を述べており、活動の成果を発揮することができました。議員さんの答弁をもとに、これから朝来市政にさらに注目していくたいと思います。

井上 斐絵 教諭（生野高校）

高校生議会に向けて、生徒たちが議会への質問を考えるのに合わせて、私自身も朝来市について知るきっかけとなりました。朝来市の抱える課題の解決・改善だけでなく、市民の生活や教育の充実のために、朝来市が行っている政策について学び、考える機会を得られました。生徒たちにとって、学校内では体験することのできない、非常に貴重な経験だったと思います。生徒たちが今回の経験を自身の将来へつなげてくれたらと考えます。

西本 英輔 議長

ご参加頂きました生野、和田山両高校の皆様、誠に有難うございました。皆様からのご質問、ご提案は現代の若者の視点が織り込まれておられ、非常に参考となるものでした。また、高校生議会に向けて大変勉強されたのだなと感嘆致しました。市議会議員一同、高校生議員の皆様に負けないように誠意努力して参ります。

嵯峨山 博 副議長

一般質問を行うために、それぞれの地域に対する課題や、人口減少、空き家問題や観光、選挙の投票など、さまざまな課題を研究され、そして、それぞれの考え方を主張し、新たな取組みを提案されるなど、本当に素晴らしい一般質問であつたと思います。

この経験をきっかけに、さらに政治に関心を持つていただくことをお願い申し上げますとともに、皆さまの今後のご活躍をご祈念申し上げ、講評とさせていただきます。

和田山高校

「恒馬のまほろば」を拠点とした新しいイベントについて

小山莉央奈 議員

若年層を対象とした観光誘客について

山本 理奈 議員

朝来市が「通過点」にならないためのアイデア

原 菜 議員

コロナ禍での夏祭りの開催について

荒田 稲實 議員

朝来市議会選挙のインターネット投票の導入について

足立 芽依 議員

若年層の人口減少について

岡部 慎平 議員

地域のお店と連携したタクシー料金割引サービスについて

岡田 陸 議員

ワクチン接種について

足立 滉音 議員

朝来市の「ども医療費助成制度」の内容について

田中 悠賀 議員

朝来市の自然について

渡邊 貢太 議員

旧朝来町域の遊び場について

戸田 駿也 議員

住み心地がよい町とは

香川 菜摘 議員

地域の空き家問題

森尾 遼斗 議員

学生の検定・資格取得の支援

安達 美結 議員

小学校の統廃合について

早野春ノ輔 議員

生野高校



シリーズ ようこそ朝来市へ!! ⑯

福田 元正さん もとまさゆみこ
由美子さん まさや 将也さん

移住して始めた農業経営で

日記のものは

(上八代区在住)

○移住されたご縁は?

3年半前の大坂の移住フェアで市職員の方と出会い、他市より移住や就農の補助制度が豊富な朝来市に移住を決めました。

か?

か
?

反収など農業経営を如何にして成り立たせるかがいつも気掛かりでした。その点でも厳しく叱咤され、皆さんのご教訓により

ことができ、感謝しています。

ピーマンとコウノトリ育むお米を生産し、上八代営農組合にも参加させて頂き、枝豆の収穫体験を実施し、また消防団員として朝来支団第5分団に所属し防火・防災活動に従事しています。



▲上八代営農組合倉庫にて

『朝来市議会意見箱』のご意見に対応

朝来市議会は開かれた議会・信頼される議会をめざしていますが、その一環として本庁及び各支所に意見箱を設置しています。

令和4年7月5日に議会意見箱に投函された「小学生の熱中症対策を求める意見」については、所管の文教民生常任委員会へ回付し、令和4年9月20日に調査結果について報告を受けました。

その内容は「市内の学校については、各学校で工夫しながら熱中症対策が講じられていることを確認した。しかしながら、マスクの適切な着脱、こまめな水分補給等、十分な対応がなされているとは言えない。今後、市教育委員会として基本指針を示すなど、責任を持って熱中症対策のさらなる充実に取り組まれたい。」とするもので、文教民生常任委員会における所管事務調査の中で、市民のご意見を教育委員会へ伝え、その対応を確認しました。

(議会運営委員会)

12月定例会の予定				
月	火	水	木	金
11/28	29	30	12/1	2
		本会議		
5	6	7	8	9
				一般質問
12	13	14	15	16
一般質問	一般質問	産業建設 常任委員会	文教民生 常任委員会	総務 常任委員会
19	20	21	22	23
文教民生 常任委員会	産業建設 常任委員会	総務 常任委員会		予算決算 特別委員会
26	27	28	29	30
本会議				

傍聴など、お問い合わせは
議会事務局 **TEL 672-1930**